

都市再生整備計画 事後評価書

平成30年3月30日

地区の名称	飯島・金井周辺地区		
交付の期間	平成24年度～平成26年度（3年間）	交付対象	横浜市
計画の目標			

横浜市の緑の七大拠点の「舞岡・野庭」及び「円海山周辺」と隣接しており、これらまとまりのある貴重な緑の保全に努め、豊かな緑を次世代に継承し、身近に自然とふれあえ、潤いを感じられる生活環境を守る。

計画の成果目標（定量的指標）

緑地保全制度に指定することにより、緑の減少に歯止めをかけ、環境資源を保全する。（11.7ha→18.5ha）
 既存の公園を再整備することで、明るく利用しやすい環境を創り出し、活発な市民交流の通じ地域の活性化を図る。（32,419人/年→32,743人/年）

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

① 樹林地の保全面積	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(H23当初)		(H28末)
	11.7ha		18.5ha
② 金井公園有料施設資料者数	(H22当初)		(H27末)
	32,419人/年		32,743人/年

全体事業費	合計 (A+B+C)	3,174	A	3,174	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 A (提案分) + C / (A + B + C)
-------	------------	-------	---	-------	---	---	---	---	---

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期	事後評価：平成28年度末時点
評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者を入れた評価を実施しました。	公表の方法	横浜市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基盤事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26			
12-A-7	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	金井公園整備事業	電気設備工、舗装工事等	横浜市					78	地域自主戦略交付金含む
12-A-7	地域生活基盤	一般	横浜市	直接	横浜市	飯島町緑地整備事業	緑地 6.56ha、舗装工事等	横浜市					3,096	
合計												3,174		

その他関連する事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24			
合計															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

金井公園について、再整備工事が行われ地域住民の活動の活性化が図れた。
緑地整備事業の進捗により、市街地における緑地の保全が進んだ。

II 定量的指標の達成状況

指標①（樹林地
の保全面積）

最終目標値

18.5ha

目標値と実績値
に差が出た要因

緑地保全制度等により指定された樹林地の面積が想定以上のため。

最終実績値

18.6ha

指標②（金井公園
有料施設利用者数）

最終目標値

32,743人/年

目標値と実績値
に差が出た要因

金井公園再整備工事により、リニューアルしたことで、利用者数の増加につながった。

最終実績値

42,199人/年

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

- ・緑地保全制度による指定が進んだことで、貯留・涵養機能や生物多様性、防災・減災など、樹林地が持つ多様な機能が高まった。
- ・飯島緑地（飯島市民の森）について、市民と協働で良好な森を育成するための取組などにより、活動団体の関わりが広がり、深まりました。

3. 学識経験者の意見

- ・引き続き、樹林地の保全を着実に進めてください

4. 特記事項（今後の方針等）